



Medical Science's Columbo

ノーベル生理学・医学賞受賞！
mRNAワクチン開発の立役者
カタリン・カリコ博士、半生を語る

2023年のノーベル生理学・医学賞は、米ペンシルベニア大学のカタリン・カリコ氏とドリュー・ワイスマン氏に授与された。新型コロナウイルス感染症に対するワクチンが異例の速さで開発された背景には、この両氏によるmRNAワクチンに関する画期的な研究があった。冷戦下のハンガリーに生まれ育ち、決して容易でない道を歩みながら研究を続けてきたカリコ氏が、その半生を生き生きと振り返る。



アンカー

ビアンナ・ゴロドリガ

米国のジャーナリスト。1978年、モルドバ（旧ソ連）生まれ。1歳のときに家族が政治難民として出国、アメリカに渡る。大学卒業後、金融サービス業界でキャリアをスタートさせるも、2001年からジャーナリズムの世界へ転身。以後、さまざまなテレビ局に勤め、'17年、CNNに入局。現在は、上級国際問題アナリストとアンカーを務める。

インタビュアー

ハリ・スリーニバサン

米国のジャーナリスト。1974年、インド・ムンバイ生まれ。7歳で家族と米国に移住。ノースカロライナ州の地方テレビ局でキャリアをスタートし、その後、ABCニュースの特派員、CBSニュースの特派員などを経て、現在はPBSで番組ホストやアンカーを務める。CNNインターナショナルの「Amanpour & Co.」のホストの1人。



*お聞き苦しい箇所がありますが、放送時のものです。また、カリコ氏の英語には文法的誤りが見られますが、一部を除き指摘しておりません。ご了承ください。

81 戦後ハンガリーでの貧しい幼少期は「天国だった」



Bianna Golodryga Dr. Katalin Karikó and her research partner were awarded the Nobel Prize in medicine last month for their groundbreaking work on messenger-RNA technology, a vital ingredient in COVID-19 vaccines. She joins Hari Sreenivasan to discuss this milestone and her new memoir, *Breaking Through: My Life in Science*.

* * *



Hari Sreenivasan If you could tell us a bit about what your home was like in postwar Hungary. You describe a scenario where you didn't have running water.



Katalin Karikó Yes, but it was...for me, it was a paradise, you know, because we had a garden, we had animals there—chicken[s] and pigs—and we had beautiful flowers there. And everybody in the neighborhood went to... you know, to get water, to the street, and that was, you know, when we

award A B:
AにB（賞など）を授与する
the Nobel Prize in medicine:

ノーベル医学賞 ▶正式には the Nobel Prize in Physiology or Medicine（ノーベル生理学・医学賞）。

groundbreaking:

草分けの、革新的な

messenger RNA:

メッセンジャーRNA、

mRNA

vital:

不可欠な、決定的な

ingredient:

成分、要素

vaccine:

ワクチン

milestone:

重大な節目、画期的な出来事

memoir:

回顧録、体験記

postwar:

戦後の

describe:

～を描写する、記述する

scenario:

状況、事態

running water:

水道水、水道

paradise:

《比喩》天国のような所、楽園

neighborhood:

近所

ビアンナ・ゴロドリガ カタリン・カリコ博士は、共同研究者と共に、先月、ノーベル医学賞を受賞しました。新型コロナウイルスワクチンに不可欠な要素である、mRNA 技術に関する画期的な研究成果が認められてのことです。ハリ・スリーニバサンが、今回の快挙と、氏の新しい回顧録『Breaking Through: My Life in Science』について、カリコ氏にお話を伺います。

* * *

ハリ・スリーニバサン 戦後ハンガリーでの家庭の状況について、少し話していただけませんか。（回顧録の中で）水道も通っていなかった当時の様子を書かれています。

カタリン・カリコ ええ。でも、私にとっては天国でした。というのも、家には庭があり、動物がいました——鶏や豚が——それに、美しい花々も咲いていました。そして、近所の人はみんな、通り（にある井戸）に水を汲みに行き、そこでおしゃべりをするのです。そこが村のチャットルームでした。そして学校で